

学習活動・予想される児童の反応	本時見られた深く学び続ける子どもの姿						
<p>1 ウォーミングアップのミニゲームを行う。</p> <p>2 前時の振り返りから、本時のめあてをつかむ。</p> <p>・落ち着いて言葉で伝えたい。 ・イライラしても言葉で伝えるようにする。 ・わかりやすい言葉で、相手に伝えるとクイズを楽しめるかな。</p> <p>お絵描きクイズで（ ）に気をつけて）伝えよう</p> <p>3 教師のモデリングをもとに、どのような伝え方をするかというかを考える。</p> <p>○2年生に伝わる言葉を選んでいるか、相手に聞こえる声の大きさかなど相手に配慮したよりよいコミュニケーションの姿を確認する。</p>	<p>○アンケートをもとに、自分のめあてづくりを行っていたので、自分で何を気をつけるかのめあては明らかにすることができていた。</p> <div data-bbox="949 313 1260 571" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>「つたえかた名人になろう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ● なにを話していいかわからないときがある ● 声が小さくなってしまふときがある ● 言い方がつよくなってしまふときがある ● 自分はちゃんと言ったのに、相手をおこらせてしまふときがある ● うまくいえずに、手がでるときがある </div> <div data-bbox="1284 324 1508 548" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>「つたえかた名人になろう」</p> <p>ほくの・わたしのめあて</p> <p>● イライラしても、ことばで伝えることができるようにする</p> </div>						
<p>3 クイズ活動を行い、自分が考えた図形をクイズとして出し、友達と尋ねたり答えたりして伝え合う。</p> <p>○クイズ活動に向けて、自らの課題に応じて、学習方法を選択する。</p> <p style="text-align: center;">【方法選択】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; text-align: center; vertical-align: middle;">根拠</td> <td style="width: 45%; border: 1px dashed black; padding: 5px;">クイズで使う言葉をまだうまく言えない</td> <td style="width: 40%; border: 1px dashed black; padding: 5px;">声の大きさや言い方に気をつけながら、やりとりの仕方を上手にできるようにしたい</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">方法</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;">お手本カードを見ながら話す練習をする。</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;">教師や友達に聞いたり一緒に練習したりする。</td> </tr> </table> <p>【個別と協働の一体的充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お手本カードを使った練習がうまくいっているか、実際に自分の問題を描きながらやってみて、友達に伝わるかやりとりをして確かめる。 ・友達と練習したけれど、うまく伝わらなかったからお手本カードを見ながら言葉を確認する。 	根拠	クイズで使う言葉をまだうまく言えない	声の大きさや言い方に気をつけながら、やりとりの仕方を上手にできるようにしたい	方法	お手本カードを見ながら話す練習をする。	教師や友達に聞いたり一緒に練習したりする。	<p>○教師によるクイズ活動のモデリングで、伝わるためには相手にわかる言葉になっているか、伝わるような言い方をしているかに気をつけることを確認したので、言葉を自分で確認したい児童は言葉の確認シートをヒントにして、言い方の練習をしたい子は先生や友だちと練習する方法を選択することができた。</p>
根拠	クイズで使う言葉をまだうまく言えない	声の大きさや言い方に気をつけながら、やりとりの仕方を上手にできるようにしたい					
方法	お手本カードを見ながら話す練習をする。	教師や友達に聞いたり一緒に練習したりする。					
<p>○お絵描きクイズを出し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・使用する図形の言葉や図形を描く場所の目安となる番号で表すことなど相手に伝わるようにするための表現の仕方について確認する。 ・相手に伝わるために必要な声の大きさや言い方など、よりよいコミュニケーションを図るために自分のめあてを確認してから活動に臨む。 ・活動途中で代表児童によるやりとりを見て、その後の自分たちにつなげて活動を進める。 <p>4 学習を振り返る。</p> <p>・お手本カードをみながら練習をしたので、お絵描きクイズを出し合うことができました。</p> <p>・○○さんに教えてもらって、お絵描きクイズを出しました。</p> <p>・もっと難しいクイズもやってみたいと思いました。</p> <div data-bbox="630 1680 997 1892" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>ふりかえり (6月26日) めあて (できた?)</p> <p>〈できたこと・あまりできなかったこと〉</p> <p>クイズをいえた 思いやり (こまのおおきさなど) 思いやり (こまのおおきさなど)</p> <p>〈そのわけ〉 (れんしゅうしたこと・ともだちにいわれたこと) わかりやすいことば</p> <p>まじらへにおしてもらった わかりやすいことば</p> <p>〈その学習で、もっと気をつけたいこと・やってみたいこと〉</p> <p>ともだちのいうことばをきくと</p> </div>	<p>○自信のない子が人と練習するという方法を選択し、2年生と6年生とペアで練習したり、友だちに教えてもらったりする時間を確保したので、自信をもってクイズを出すことができた。</p> <p>○一人で言葉の確認をしたいという子は、学習者用端末にお手本の言葉をヒントとして送り、自分で確認しながら描いてみるができるようにしたので、確認しながらクイズを出すことができた。</p> <div data-bbox="1212 929 1524 1220" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>ふりかえり (6月26日)</p> <p>〈できたこと・あまりできなかったこと〉</p> <p>大きな声ではきはき言えた。</p> <p>〈そのわけ〉 (れんしゅうしたこと)</p> <p>ななりちゃんに教えてもらったらできた。</p> </div> <div data-bbox="1125 1456 1524 1691" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>ふりかえり (6月26日) め</p> <p>〈できたこと・あまりできなかったこと〉</p> <p>みんなが分かるように言えた</p> <p>〈そのわけ〉 (れんしゅうしたこと・ともだち)</p> <p>一回一回確認したから</p> </div> <p>2年生は紙に書いて写真で送るようにし、6年生はタブレットに入力して振り返りするようにしたので、自分に合った方法で振り返りを行うことができた。</p>						

○自立活動は自分の困り感を見つめながら、その克服に向けて取り組んでいく学習なので、自らの課題をもとにどんなことに気をつけて伝え合うかめあてを選択したことで、課題をあきらかにしながら活動に取り組むことができていた。

○前時で教師が作った問題をクイズで出し合い、どのような言葉を使うと伝わるかを確認し、楽しくクイズを出す経験を積むことができたことで、意欲的にクイズを出そうとする姿が見られた。

△選択・決定の場のもち方について、教師の指示や場の設定の仕方、児童の慣れなどが不十分で、児童の柔軟な個別と協働の学びの行き来が十分に見られなかった。